

コンバータユニット FR-CC2シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
コンバータユニット FR-CC2シリーズにおいて、機能向上を図るためソフトウェアをバージョンアップしますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FR-CC2-H
FR-CC2-N

2. 変更内容

冷却ファン動作選択 (Pr. 244) および冷却ファン動作入力 (X21) 信号を追加します。
パラメータによる冷却ファンの ON-OFF 制御が可能となります。冷却ファンの個数に関係なく一括動作になります。
また、冷却ファン動作入力 (X21) 信号の追加により、コンバータユニット内部温度に応じて、冷却ファンの ON-OFF を切り換えることができます。

Pr.	名称	初期値	設定範囲	内容
244 H100	冷却ファン動作選択	0	0, 2	0: 冷却ファン ON-OFF 制御無効 電源 ON 状態で冷却ファンが動作します。 2: 冷却ファン ON-OFF 制御有効 冷却ファン動作入力 (X21) 信号が OFF で常時 ON、冷却ファン動作入力 (X21) 信号が ON でコンバータユニットの状態を監視し、温度に応じて ON-OFF します。 電源 ON 時のリセット中は、Pr. 244 の設定に関わらず冷却ファンは OFF です。 X21 信号は、Pr. 178、Pr. 187、Pr. 189 (入力端子機能選択) に“21”を設定して機能を割り付けてください。
178 T700	RDI 端子機能選択	9999	7, 21, 62, 9999	7: OH (外部サーマル入力) 21: X21 (冷却ファン動作入力) 62: RES (コンバータリセット) 9999: 機能なし
187 T709	OH 端子機能選択	7		
189 T711	RES 端子機能選択	62		

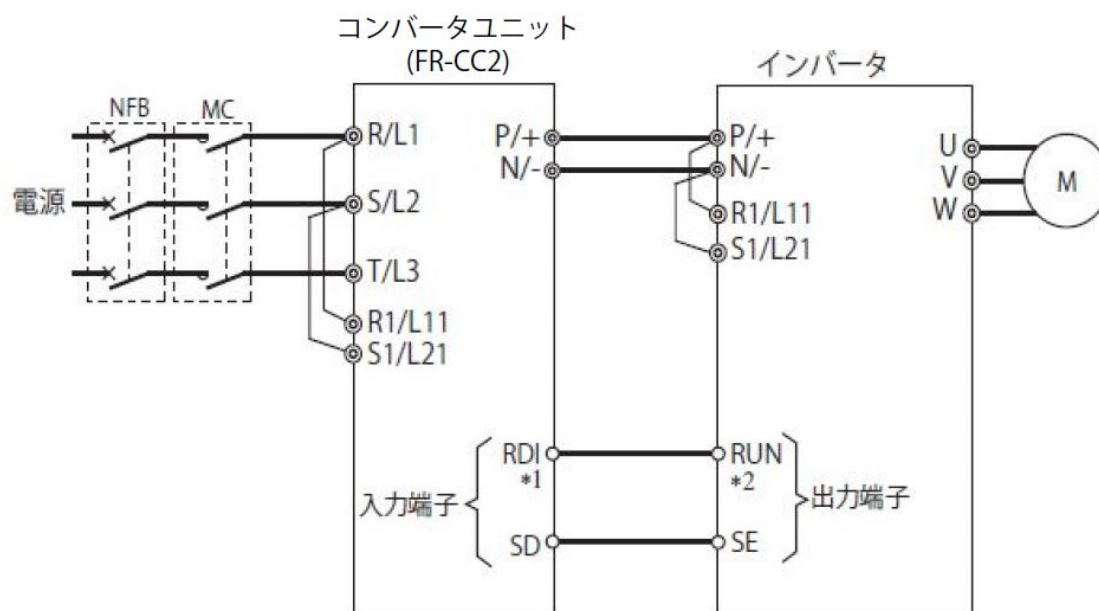
発行 日付	2023年8月	件 名	コンバータユニットFR-CC2シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 Tel (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	--	--

冷却ファン動作入力(X21)信号とインバータの出力信号を組み合わせ、インバータの動作に連動してコンバータユニットの冷却ファンを制御するようにしてください。
使用例を以下に示します。

使用例1：インバータのインバータ運転中(RUN)信号をコンバータユニットの入力(RDI)信号に
入力すると、インバータ運転中のみコンバータユニットの冷却ファンを動作させる
ことができます。

使用例2：インバータの冷却ファン動作指令(Y206)信号をコンバータユニットの入力(RDI)信号に
入力すると、インバータの冷却ファンの動作に連動してコンバータユニットの
冷却ファンを動作させることができます。

以下に、インバータの RUN 信号とコンバータユニットの RDI 信号を使用する場合の接続例を
示します。(FR-CC2 はシンクロジック選択時です。)



*1 コンバータユニットの Pr. 178 で冷却ファン動作入力(X21)信号を割り付けてください。

*2 インバータの運転状態により、冷却ファン動作入力(X21)信号をON-OFFする場合、
冷却ファン動作指令(Y206)信号、またはインバータ運転中(RUN)信号をいずれも負論理で
インバータの出力端子に割り付けてください。

3. 製品切替時期

2023年9月工場生産分より実施します。

4. 製品識別方法

本変更品は、本体の定格名板に記載されている SERIAL（製造番号）が下記の番号以降となります。

□ 3 9 ○○○○○○
記号 年 月 管理番号

SERIAL(製造番号)

SERIAL は、記号 1 文字と製造年月 2 文字、管理番号（定格名板：6 文字、梱包名板 3 文字）で構成されています。

製造年は西暦年の末尾 1 桁、製造月は 1～9（月）、X（10 月）、Y（11 月）、Z（12 月）で表します。